

こ　こ　が　聞　き　た　い

一般質問

今定例会の一般質問は、21人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長の考えをたしました。

質問、答弁の要旨を掲載します。（文責は質問議員）

岩手県競馬事業について
北上川治水対策と世界遺産について



たかはし みずお
高橋 瑞男
議員

質問 競馬事業の存廃基準を明確にしておく必要があると思うが、存廃基準はどこですか。

市長 四半期ごと、または一年を通し事業収支が均衡であることです。

質問 競馬事業の運営が困難となり破綻となった時、銀行・指定金融機関との関係が最も大事とするところですが、連携は密になっているか、返済方法も合わせ質問します。

市長 破綻廃止の場合は補償等が発生、372億円の資金が必要とされます。廃止の場合は3団体で協議だが県からの融資67億5千万円についても協議となります。金融機関との話し合いはまだ行っていないです。

質問 平成14年7月の6号台風規模が襲来した時、衣川区川東地区は甚大な被害が発生します。衣川堤防完成は幾年度となるか、また衣川堤完成後の治水対策の方向

性はどうかっているかお伺いします。

市長 衣川堤完成後は北上川上流の改修となり赤河津、白山、二渡の各地区は暫定堤であり更なる改修が必要です。無堤地区は小谷木橋上流、白山、江刺稲瀬地区等があり、今後共要望活動してまいります。

質問 衣川左岸築堤予定地に遺跡群が発掘され、旧衣川村当時から早期築堤と遺跡保存を要望してきた経過がございます。遺跡保存と早期築堤をどの様に考えているかお伺いします。

市長 築堤の早期完成要望と合わせ、遺跡群の保存についても同様の処置をいたします。県も同様です。

質問 世界遺産登録により観光客の増加が見込まれます。周辺整備が大事とするが伺います。

市長 世界遺産登録に向け道路整備、観光案内板、施設整備、景観保全等々県と協議を進め計画的に行います。

教育委員長 長者ヶ原遺跡、白鳥館遺跡が世界遺産登録に向け始動している中で衣川接待館遺跡等々を含め保存には県教育委員会と共に国に働きかけています。

○保育園など福祉施設の補助制度
○バラバラの観光協会の合併を



うちだ かずよし
内田 和良
議員

質問 本年2月、市内保育園が国の募集する社会福祉施設の増築補助金に応募したところ、国から「奥州市は、この制度を利用するルールができていないので、対象外」という旨の連絡がありました。これは国の「補助金」制度が一年前、一部「交付金」制度システムに変わったことに対し、市が受け皿ルールをいまだ整備していなかったことによるものでした。合併準備、新スタートの時期と重なり、事務処理上の無理があったかとは思いますが、しかしこのことは保育園に限らず、全ての社会福祉施設が対象となる大事な国の交付金制度でありますから、奥州市にあっては一日も早く、福祉に厚い新市実現のために、早急の対応ルール整備を求めます。

市長 対応が間にあわなかったことを保育園さんにお詫びしました。今後整備を早急に進めてまいります。